

全国から視察来庁

歴史的風致の維持向上とまちづくりについて意見交換

視察日：平成21年11月12日(木)
来庁議会：群馬県甘楽町議会



11月12日に群馬県甘楽町議会の江原 宏議長、吉田 恭一議会運営委員長ほか7人が行政視察に来庁されました。

当議会からは小高友徳文教常任委員長、市からは杉山文化生涯学習課長が同席し、旧真壁地域を中心とする歴史的風致の維持向上とまちづくりについて視察研修されました。

この研修では旧真壁地域が取り組んできたこれまでのまちづくりの経過や活動内容、今後の取り組みについて担当課職員より説明があり、市民が愛着と誇りのもてる個性を生かしたまちづくりの実現に向けて、活発な意見の交換がなされました。

現地視察レポート

請願審査のため「ハッ場ダム」を現地視察

視察日：平成21年12月18日(金)
視察先：ハッ場ダム(群馬県長野原町)
目的：「ハッ場ダム中止問題について」の請願による現地視察調査



周辺工事が進められていますが、ダム本体の工事はまだ始まっていない状況です。

地元では長年の間、国のダム政策に翻弄され続け、住民のほとんどが地元を離れ生活体系も激変し、突然の中止問題には困惑するばかりです。今後、国がダムを前提とした生活再建事業の予算づけの動向を視野に入れながら対応していきたいとの意見を伺いました。

議会としては、ハッ場ダム中止問題について現地の人たちの声に耳を傾けるとともに現状をしっかりと把握しながら、今回の請願には慎重に対応してまいります。

昨年11月に「ハッ場ダムをストップさせる会」より「ハッ場ダム中止問題について」の請願が桜川市議会に提出されました。

この請願は、ハッ場ダムの建設中止に伴う県負担分の返還や、それを原資として県営水道料金の引き下げを図ること。また、国のダム政策に翻弄されてきた地元住民に対し生活再建の実現を国に求めるとともに、ダム推進を図ってきた茨城県も相応の責任を果たすべきであるとの趣旨のものです。

この請願を受けて、今回の現地視察には増田 昇議長をはじめ議員9名、随員として関係部課長及び事務局職員が参加しました。

ハッ場ダムは、利根川流域の洪水被害の軽減と新規都市用水の開発などを目的に、平成27年度の完成に向け国と1都5県が進めてきた事業です。このダムは、半世紀以上も前から国により計画され、地元の激しい反対・闘争を経て、10年ほど前から道路・鉄道などの

委員会報告

桜川市議会議員は、全議員がいずれかの常任委員会に所属し、それぞれ掲げたテーマについて審査しています。このページでは、その審査内容や各委員会の活動状況を報告します。

棒穂子育てクラブ開設に向けて

福祉環境常任委員会(11月11日)
委員長 秋原 實 副委員長 風野和規
委員 林 悦子・横田 衛・川那子秀雄・高田重雄

桜川市学童保育クラブの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例(案)は、新規に棒穂子育てクラブを開設するための案です。現在の市内小・中学校の生徒数や子育てクラブ利用者数、指導体制等の報告を受け審議をしました。

介護保険料の延滞金、基準の割合を審議

桜川市介護保険条例の一部を改正する条例(案)については、昨今の厳しい経済状況を考慮し、介護保険料延滞金の納期限から一カ月までの割合を、現行の七・三%から市税と同様の基準割合(前年十一月三十日の公定歩合に年四%の割合を加えた特例基準)に改正するものです。これに伴う具体的な影響額の説明を受け審議をしました。

新型インフルエンザ、接種助成券の申請手続の簡略化を

桜川市新型インフルエンザワクチン接種の実費負担にかかると費用軽減事業実施要綱(案)の内容として、「ワクチン供給・現在の感染状況・対象者の優先順位・申請方法・補助事業の種別等」の説明がありました。市民が接種助成券の申請のため、何枚も書類を書いたり、何度も役所に足を運ばずに済むように申請手続の簡略化を要望しました。



多目的複合施設の建設事業

文教常任委員会(11月9日)
委員長 小高友徳 副委員長 古川静子
委員 菊池節子・小林正紀・相田一良・潮田新正

多目的複合施設の建設事業について、施設の構造・工事概要・事業費・入札結果の説明を受けました。建設工事中、石工事は地場産業の石材を使用した地元業者による施工や設備の施工についても、さまざまな地元業者が参加できるように、本契約後の請負業者に働きかけるよう要望しました。

新型インフルエンザ対策 感染防止に努めることを先生に要望

小・中学校におけるインフルエンザの対応については、市内の小・中学校及び幼稚園



の発生状況の説明を受けました。今後、学校の先生方を対象に感染防止の勉強会を開催し、児童生徒に対する指導の徹底を図り、感染防止に努められるよう要望しました。

中学校の耐震補強工事、工事業に向けて

地域活性化公共投資事業臨時交付金事業として、平成二十二年度に実施するため財政部門と調整中とのこと。十二月定例会に上程したい旨の説明を受け審議をしました。

審議内容

- ・岩瀬東中学校の耐震補強及び大規模改修工事
- ・岩瀬西・東中学校のエコ事業として太陽光発電設備設置工事
- ・小・中学校及び幼稚園に地上デジタルアンテナ及び配線工事等